

一 (聞き取り問題) 放送は、試験開始二分後に始まりますので、それまでに後の問いを読んでおきなさい。

問1 400グラムの白菜には約何キロカロリーの熱量があるか数字で答えなさい。

問2 白菜に豊富に含まれる栄養素として本文で述べられていないものは何ですか。次のア～カから二つ選び、記号で答えなさい。
ア ビタミンC イ 亜鉛 ウ ナトリウム エ ビタミンE オ 食物繊維 カ カルシウム

問3 白菜が野菜不足を解消したい人にお勧めな理由として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 冬に収穫したものはうま味や甘味が強く、たくさん食べられるから。
- イ 中華料理との相性が良いだけでなく、カロリーの低い和食にも合うから。
- ウ 加熱などをすると、かさが減ってたくさん食べることが容易になるから。
- エ 寒さとともに栄養素が増えて、少量で多くのエネルギーを摂取できるから。

問4 よい白菜の選び方として適切でないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 切断面が膨らんだものを選び。
- イ 下に丸みのあるものを選び。
- ウ 底面の切り口が白いものを選び。
- エ 葉が薄緑色のものを選び。

問5 カットした白菜が丸ごとのもの比べて早めに使い切るべきなのはどのような理由からですか。十字以内で答えなさい。

問6 塩もみで200グラムの白菜を保存する際に必要となる塩は何グラムですか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 2グラム イ 20グラム ウ 4グラム エ 40グラム

問7 本文の内容として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 白菜はクセのあるうま味が特徴的であり、和洋中とジャンルを問わず様々なレシピに活用できる。
- イ カットされた白菜を選ぶ際には、葉と葉の間にある程度の隙間があることを確認する。
- ウ 白菜をよく切りで冷凍保存する場合は、水気を拭き取り重ならないように保存袋に入れる。
- エ 白菜を塩ゆいで冷凍保存する場合は、20%の塩水で湯がいて水気を絞らずにラップをかける。

※スクリプトは次の資料を元に作成(約九〇〇字)。著作権の関係により掲載ができません。

ふるさと納税サイト「ふるなび(2023)」「冬が旬の野菜とは?栄養素と上手な選び方も紹介」
(<https://furnavi.jp/discovery/knowledge/food/202308-winter-vegetables/>)
最終閲覧日:2025年8月26日

二 次の問いに答えなさい。

問1 ①～④のことわざの意味に最も近い意味の熟語として適切なものを□内のア～クから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① どんぐりの背比べ
- ② 石橋を叩いて渡る
- ③ のれんに腕押し
- ④ 月とすっぽん

ア	無関心	イ	大差	ウ	感服	エ	強固
オ	無意味	カ	慎重	キ	優美	ク	同等

問2 次の会話文の——部①～③は誰に対する敬意を表していますか。次のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。
なお、同じ記号を何度使っても構いません。

ムラコシさん 「研究成果を、今度の研究大会で発表することになりました。発表資料を読んでもみますか。」
イチカワさん 「それは素晴らしいですね。①拝読します。そう言えば、カトウさんも発表の代表でしたよね。ちなみにムラコシさんの発表の指導は、どなたがしてくださるのですか。」
ムラコシさん 「ヌリタ先生に②指導いただきます。今日一回目の練習をする予定③です。」

- ア ムラコシさん イ イチカワさん ウ カトウさん エ ヌリタ先生

問3

①～③の三つの□に共通する漢字を次のア～カから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① 文□・□魂・□圧
② □略・大□・□況
③ □述・□腐・開□
- ア 陳 イ 邪 ウ 鎮 エ 策 オ 概 カ 壇

三

次の文章は、椰月美智子『しずかな日々』の一部です。ぼく(えだいち)は小学五年生で、母親と二人で暮らしていましたが、母親の転勤のため、近所に住んでいたものの疎遠だった母方の祖父(おじいさん)と住むことになりました。以下は、祖父の家の庭先で同級生の押野と水遊びをしている場面です。文章を読み、後の問いに答えなさい(出題の都合上、本文を一部省略・変更しています)。

※ 問題文は、著作権の関係により掲載ができません(本文約二〇〇〇字)。

問1 ~~~~~部a「カッコウ」、b「垣根」、c「昇(つた)」、d「ソウカイ」、e「チツジョ」のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

問2 【 A 【 B 】に入る語として最も適切なものを次のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- A ア 次第に イ まれに ウ 逆に エ 遂に
B ア あえて イ たとえ ウ さほど エ まるで

問3 【 C 】に入る語として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 気性 イ 思い込み ウ 人見知り エ 好き嫌い

問4 【 D 【 E 】にあてはまる熟語の組み合わせとして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- A D 故意 E 自然 イ D 適当 E 丁寧
ウ D 相対的 E 絶対的 エ D 受動的 E 能動的

問5 〓部「真夏の陽射しはさんさんとぼくらを照らしてくれて」に用いられている表現技法を漢字で答えなさい。

問6 〓部①「地面みたいな声」とあるが、その声の特徴を説明したものととして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で

答えなさい。

- ア 水を撒いたコンクリートのように冷たい、相手に距離を感じさせるような堅い声。
イ どつしりとした大地のように揺るがない、相手に不安を与えないような低い声。
ウ 干からびて割れた地面のように荒れた、疲労を強く感じさせるようなかすれた声。
エ 太陽の光を吸収した砂浜のように情熱的で、相手を鼓舞するような力のこもった声。

問7 〓部②「ぼくはどきどきしてしまっ」とあるが、その理由の説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 高齢者に対して敬意を表さず話す押野に、おじいさんが怒り出さないか不安に思ったため。
イ おじいさんにいたずらをしかられたにも関わらず、平然とする押野に違和感を覚えたため。
ウ 一緒にいるだけで緊張するおじいさんと、水まきをして遊ぶことなど決してできないため。
エ おじいさんに慣れてきてはいるが、押野のように気軽に言葉を交わすことができないため。

問8 〓部③「きまり悪そうに」とあるが、この時のおじいさんの感情の説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の弱点を娘に突かれ、自然に振る舞えず、気恥ずかしい。
イ 押野に対していつものように自然に振る舞えず、落ち着かない。
ウ 実娘との会話にも関わらず、自然に振る舞えず、居心地が悪い。
エ 好物をもらい気持ち弾んだが、自然に振る舞えず、気まずい。

問9 〓部④「めでたくおじいさんと対面したというわけだった」とあるが、何が「めでた」いのですか。三十字程度で説明しなさい。

問10 〓部⑤「押野は、くおじいさんに声をかけるようになった」とあるが、この時の押野に含まれていない感情として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 親近感 イ ぬくもり ウ 興味 エ 崇拜

問11 本文の特徴の説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 押野がぼくと話す時や、ぼくが読者に話しかける時はフランクな言葉が用いられている。一方、おじいさんに話しかける時は全ての登場人物が敬語を用いており、おじいさんの人好きしない、偏屈な性格が表現されている。
イ 物語は、ぼく自身が読者に向かって幸せだった過去を独白していく形式で進行していく。このような語り口は、読者にまるで自分自身がその場にいるかのような臨場感を感じさせ、物語世界への深い没入感をもたらしている。
ウ この文章には、感情表現の工夫が散見される。例えば、水しぶきの反射を宝石にたとえた表現には、ぼくの楽しさや喜びが反映されている。また、感嘆符を使用することで、感情をまとめきれないもどかしさを表現している。
エ この文章には、語尾の工夫が散見される。例えば、「くと。」を繰り返すことで文章にテンポを生み、読者を文章に引き込んでいる。また、「信じている。」という言葉を繰り返すことで、ぼくの揺るがない思いを表現している。

四

次の文章は『源氏物語』と気象との関係を述べた気象予報士の石井和子による文章です。文章を読み、後の問いに答えなさい。
(出題の都合上、本文を一部省略・変更しています)。

※ 問題文は、著作権の関係により掲載ができません(本文約二八〇〇字)。

(注)

- ※1 源氏：『源氏物語』の主人公・光源氏のこと。以下、「夕顔」「空蝉」「葵の上」「御息所」「夕霧」「頭中将」も『源氏物語』の登場人物。
- ※2 レクイエム：死者のために捧げられる儀式や、そのために作曲された楽曲のこと。

問1 〰〰〰〰〰部a「ニンチ」、b「盛り」c「トウライ」、d「名残」、e「サンガク」のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

問2 〰〰〰〰〰部①『源氏物語』とあるが、

(1)『源氏物語』の作者の名前を漢字で答えなさい。

(2)平安時代の文学及び文学をめぐる状況に関する記述として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 『土佐日記』は、男性である作者が女性のふりをしてひらがなを用いて執筆した日記作品である。
- イ 兼好によって書かれた『徒然草』は、地震や津波など当時の災害による被害も克明に描いている。
- ウ 和歌集『万葉集』が成立したことで、貴族たちが和歌を詠む機会が増え、親しまれるようになった。
- エ 軍記物語である『平家物語』が庶民の間で広まったのは、琵琶法師による語りの功績が大きい。

問3 「A」には、「旧暦十月」の異名が入ります。この異名として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 弥生 イ 水無月 ウ 神無月 エ 師走

問4 〰〰〰〰〰部②「京都で長いことタクシーの運転手をしていらっしやる橋本五十次さん」の話がここで挿入されているのはなぜですか。その理由として適切でないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 抽象的な気象に関する解説を、「おろし」が冷たい雲を運んでくる様子などを京都の地理を熟知した人物の心情を含めた具体的な証言で補強し、時雨が始まる瞬間の状況を鮮やかに想像させるため。
- イ 古典文学における時雨が、現代の人々の心に「寂しくて哀愁をこめた」気持ちを直接的に呼び起こし続けていることを示し、古典の情趣が実際の気象現象に裏づけられている点を強調するため。
- ウ 時雨が持つ冬の到来を告げる哀愁という文学的な感覚を、長年京都の地で働く人の個人的な心情と体験談を通して強調し、単なる自然現象だけではない秋へのレクイエムとしての役割を印象づけるため。
- エ 時雨の語源のひとつ「過ぐる」のように一時的な雨であるという特徴に、地元の人々にとって毎年「胸がキユンとなる」感動を伴う現象であることを付け加え、時雨の持つ性格を際立たせるため。

問5 〰〰〰〰〰部③「北山時雨にびつたりの風情ある雨」とあるが、ここでいう「風情」とはどういうことですか。その内容として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 降っては止む雨が庭園や町並みに趣を与え、人々に情趣を呼び起こさせ心を落ち着かせるということ。
- イ 時折差す日差しが雨上がりの景色を照らし、季節の移ろいを感じさせる美しい情景であるということ。
- ウ 北の山から吹き下ろす冷たい風が、京都の古都らしい情緒ある風景をより際立たせるということ。
- エ 季節が冬へと変化することから、人々に言葉では言い尽くせない寂しさを感じさせるということ。

問6 〰〰〰〰〰部④「時雨」は、よく別れの場面に使われています」とあるが、その理由として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「時雨」の特性が、人間の出会いや別れの無常観、関係性のはかなさを暗示するのに適しているため。
- イ 「時雨」の特性が、物語の展開と対比的に位置づけられ、間接的に別れの情景を深く印象づけるため。
- ウ 別れに際しての深い悲しみや喪失感が、「時雨」により喚起される感情と親和性が高く、読者に共感を覚えさせるから。
- エ 死者と過ごした過去の想い出が、「時雨」により喚起される雨音の静けさと親和性が高く、別れの情景を際立たせるから。

問7 〰〰〰〰〰部⑤「I」の箇所から脱落した文として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 時雨の持つ多義性を見事に叙述していますが、その後涙を流して日が暮れた様子を描かないとは、非常に不誠実です
- イ 時雨に含まれる感情を十分に描き切れていますが、気象を取り上げた表現としては、「隙なく降る」とは、実に不正確です
- ウ 時雨に含まれる二面性を見事に表現していますが、「暮れぬほどに」と左大臣に最後まで語らせないと、非常に巧妙です
- エ 時雨の持つイメージを本当に上手に生かしていますが、気象状況の表現としても、「隙のない時雨」とは、実に見事です

問8 本文をさらに理解しやすくするために書き換える場合、修正点として最も有効な方法を次のア～エから一つ選び、記号で答えな

やう。

- ア 文章の冒頭でいきなり『源氏物語』の具体的な場面から説明を始めるのではなく、まず気象現象としての「時雨」を簡潔に定義し、その全体像を示してから、文学的な使われ方や気象の詳細な説明へと進むように構成する。
- イ 気象現象としての「時雨」について全体を通じて詳しく説明されているが、気象をテーマとした文章であるため、まず文学作品での時雨の使われ方といった具体的な情報を先に提示して、それをまとめる尾括型の構成にする。
- ウ 『源氏物語』以外に他の古典作品からも引用を加えることで説得力を高めるとともに、もっと分かりやすい言葉で言い換えたり、論理の展開を理解しやすくさせるために「だ・である」の文体に直したりする。
- エ 気象データや地理的なデータなど科学に基づき根拠を取り上げること、文章の信憑性しんぴやうを高めるとともに、特に『源氏物語』での時雨の役割という筆者の伝えたいことを明確にできる起承転結を意識した文章にする。